

都連競技大会における3級クラスと4級クラスのウェルバランスについて

平成29年1月17日

東京都スケート連盟フィギュア強化部

東京都スケート連盟の主催するスプリングトロフィー・夏季フィギュア・都民大会において、3級クラスで4級バジテスト課題、4級クラスで5級バジテスト課題として使用できる形で実施致します。バジテスト課題をクリアするために何が足りないかを知る機会として、また更に上を目指すための実力を知る機会として出場いただくようお願いいたします。

記

3級クラス

ジャンプ要素: 下記は必須とし、男子は最大6つまで、女子は最大5つまで

- ① アクセル系ジャンプ
- ② アクセル以外の3種類のダブル以上のジャンプ(第一ジャンプで行うこと。)
(トウ・ジャンプ及びアクセル以外のエッジ・ジャンプの両方を含むこと。)
- ③ ジャンプ・コンビネーション(2+2以上、間にシングルを入れてはいけない。)
※ジャンプ・コンビネーション又はシークエンスを2つ含むことができる。(一つは3個含んでよい。)
※①のジャンプは、ジャンプ・コンビネーション、またはジャンプ・シークエンスの中で実施してよい。
※②のジャンプは、ジャンプ・コンビネーション、またはジャンプ・シークエンスの第1ジャンプとして実施して良い

スピン要素: 最大3つまで

- ① (女子)レイバック・スピン、(男子)1姿勢のキャメルまたはシット・スピン
- ② フライング・スピン(足換えなし、姿勢変更なし)
- ③ スピン・コンビネーション

コレオグラフィック・シークエンス: 最大1つまで

女子は3秒以上の支持なしスパイラルを含む。

4級クラス

ジャンプ要素: 下記は必須とし、男子は最大7つまで、女子は最大6つまで

- ① アクセル系ジャンプ
- ② アクセル以外の5種類のダブル以上のジャンプ
- ③ 第1ジャンプに2Fまたは2Lzを含むジャンプ・コンビネーションを1つ以上(2+2以上、間にシングルを入れてはいけない。)
※トウループ・サルコウ・ループは、ジャンプ・コンビネーション、またはジャンプ・シークエンスの中で、②のジャンプとして実施してよい。
※ジャンプ・コンビネーション又はシークエンスを2つ含むことができる。(一つは3個含んでよい。)

スピン要素:最大3つまで

- ① (女子)レイバック・スピン、(男子)1姿勢のキャメルまたはシット・スピン
- ② フライング・スピン(足換えなし、姿勢変更なし、①と異なる姿勢)
- ③ スピン・コンビネーション

ステップ・シーケンス:最大1つまで

3級、4級競技会課題における補足、キックアウトに関する明確化

1. 2回転以上の同一種類のジャンプは、ジャンプコンビネーション、ジャンプシーケンス内も含め、2回までしか実施できない。

2. 4級課題で第1ジャンプに求められている必須要件が満たされなかった場合、置き換わった要素を含むジャンプボックスごとキックアウトされる。

3. 必須回転数が定められたジャンプに関して、その回転数を満たせなかった場合、そのジャンプにはアスタリスクが付き、無価値となる。

それ以外の無価値になるジャンプ等の判断は、最新のルールに準ずる。

4. 2+2回転以上の回転数が求められたコンビネーションジャンプにおいて、例えば2+1回転といったように、必須回転数が満たされなかった場合には、ショートプログラムの規定同様、必須回転数が満たされなかったジャンプはアスタリスク(無価値)、GOEは-3の評価となる。(ジャンプコンビネーション限定)

5. コレオグラフィック・シーケンスにおけるスパイラルの定義

スパイラルとは、一方のブレードが氷面に接し、(膝と足の両方を含む)フリー・レッグがヒップより高い姿勢のことである。スパイラル姿勢は、エッジに乗っていないなければならない。

この定義を満たした支持無しのスパイラルが4級競技課題のコレオグラフィック・シーケンスに3秒間無かった場合、コレオグラフィック・シーケンスは無価値となる。

以上